



学校だより

令和2年度 7月号

和歌山大学教育学部付属特別支援学校

県内では6月2日付で入院治療中の方も含め新型コロナウイルス感染者が0人となりました。本県保健福祉行政の方々の独自の取り組みと、医療関係の方の献身的な治療体制に心より感謝申し上げます。また、保護者の皆様にも本校の取り組みにご理解とご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。

近隣の小学校、中学校そして高等学校では、児童生徒数が多く「密閉」「密集」「密接」の「三密」を回避するため、様々な工夫をされています。本校の子どもたちは小学部から高等部まで総勢56名という少人数が幸いし、学校再開に向けての取り組みは「三密」回避対応に少し工夫を加えることで、6月1日から全校短縮授業を開始、8日には通常授業の再開が実現できております。現在も日々の手洗いの励行や、毎朝の検温チェック、これは児童生徒だけでなく教職員も必ず行っていますし、子どもたちが帰った後の消毒作業等々、学校としての「新たな生活様式」を確立すべく取り組んでいます。感染リスクがなくなり、マスクを外し笑顔で触れ合うことができる日常を一日でも早く取り戻せたらと願うばかりです。

さて、今回この紙面をお借りして「和歌山県民歌」についてご紹介いたします。

十数年前、この曲を子どもたちに聴いてもらおうと、「寂しい」「悲しそう」といった感想をいう子もおり、こういった経緯で作成されたのか調べてみることにしました。

写真をご覧ください。この写真の撮影場所はどこかわかりますでしょうか。1枚目は和歌山市街地を北の方から撮った写真で、左上の小山に焼け落ちた和歌山城がかすかに残っています。2枚目は、数年後焼け落ちた和歌山城の天守閣を撤去した写真です。1枚目は1945年の和歌山大空襲直後の写真だと思います。和歌山県民歌が世に出たのは1948年、大空襲、終戦から3年後のことです。



当時、戦争は終わりましたが、和歌山市の市街地が焼け野原と化し、たくさんの方が亡くられました。家族を失い、今日明日の食料を確保するのも難しい時代だったと聞きます。ある篤志家が「県の再建につながり、後世に残るものを何か考えてほしい。」と提案されたのがきっかけで県民歌を公募することとなり、西川好次郎氏の作詞が採用されました。西川さんは和歌山県日高川町の出身で、詩人の西條八十にその才能を見出されたのですが、詩人としての道を断り地元で小学校の教員として勤務されました。入選に際し、「まことに胸底から湧き上がる平和へ、勤労へ、希望へ真心に燃えての作」とコメントしています。曲は3番までの構成ですが、最後はいずれも「いや さらに伸びよ榮えよ ふるさとはつねに微笑ほほえむ」で結んでいます。節の一つ一つに亡くなった方への鎮魂、平和への希求がちりばめられていますが、最後のこの節には絶望の淵に立つ県民を勇気づける思いと願いが凝縮された歌詞だと感じます。作曲は童謡「赤とんぼ」などで知られ、日本を代表する作曲家・指揮者である山田耕筰氏ですが、西川さんの思いを受け止め当時の和歌山県民にエールを送るような曲調に仕上げられています。



来る7月9日は和歌山大空襲の日から75年を迎えます。亡くなられた方のご冥福、そしてご苦勞され和歌山の再建に取り組まれた私たちの先人を偲び、皆様とともに哀悼の意を表したいと思えます。できれば一度、和歌山県民歌をご視聴ください。(和歌山県のホームページから視聴することができます。)

校長 武内 正晴

裏面に続く

◆保護者の皆様へのお知らせ

- ・新型コロナウイルス感染症対応にご協力いただき、ありがとうございます。学校では、感染症対応を行いながら、熱中症対応も行っています。水分補給のため、お茶は多めに持つてくるようお願いいたします。
- ・7月より水泳指導が始まります。水着など水泳の準備をお願いします。水泳の授業予定については、連絡帳等でお知らせします。
- ・7月6日(月)、7日(火)に個人懇談を行います。1学期の様子を担当よりお伝えさせていただきます。よろしくお願いいたします。
- ・ふよう夏まつりと学校・育友会水泳については、育友会新旧役員会でも協議し、新型コロナウイルス感染症対応として、3密(密閉・密集・密接)の回避が難しいことから、中止となりました。
- ・例年、8月末に皆様に協力いただいております校内の環境整備作業は、新型コロナウイルス感染症対応や夏休み期間の短縮のため、中止とさせていただきます。
- ・夏季休業短縮のため、夏季休業中(8月1日～19日)の登校日は設定しておりません。

◆7・8月の行事予定

7 月	8 月
4 (土) アビリンピック選考会 (高等部希望者)	20 (木) 始業式 11:30 下校
6 (月) 安全集会 個人懇談 13:30 下校	21 (金) 短縮授業 11:30 下校
7 (火) 個人懇談 13:30 下校	24 (月) 通常授業開始 (給食開始)
9 (木) 校内デイキャンプ (高等部)	
13 (月) 漢字の博士試験	
21 (火) ~22 (水) 校外宿泊学習 (中学部)	
27 (月) 大掃除 (中学部、高等部) ランチルーム大掃除 (中学部)	
28 (火) 給食1学期最終	
29 (水) 短縮授業 11:30 下校	
30 (木) 短縮授業 11:30 下校 大掃除 (小学部)	
31 (金) 終業式 11:30 下校	



◆7・8月の保健行事

体重測定・・・ 7月1日(水) 高等部F・Sコース、 3日(金) 小中学部

◆7・8月の育友会

7月6日(月) 運営委員会 8月24日(月) 役員会

